

# 議会だより



金武町イメージキャラクター  
金武タムくん



沖縄県きんちゆう金武町

# きんてん

## 第163号

発行：令和2年11月19日



自然環境と快適な暮らしを次世代に渡す役割も担う新・金武地区清掃センター（宜野座村福山）が稼働した。

### 主な内容

- 一般質問 ..... 2～15P
- 伊藝菊博／吉野 潤／外間慎仁／仲村広美／伊藝高志／前田健次／池原政文
- 崎浜秀幸／伊藝直樹／安富信武／伊芸政男／仲間トム／大城一之／松田義政
- 令和2年第8回（8月）臨時会／第9回（9月）定例会
- 令和2年第10回（11月）臨時会 他 ..... 16～22P

◆発行：金武町議会 ◆編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1292 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地 NTT098-968-2292 有線電話8-2292  
金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp> 金武町議会メールアドレス [gikai@town.kin.okinawa.jp](mailto:gikai@town.kin.okinawa.jp)

きんてん（均ひと霈うるお）とは…「均しく霈う」という意味で、町民が等しく行政の恩恵を受けられるよう町民代表の議決機関の使命を踏まえて昭和55年の発行第1号の際に命名しました



令和2年第9回(9月)定例会

# 一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



伊藝 菊博 議員

※飛沫防止ビニールを設置しています。

## 農業振興

**伊藝議員** 現在までに耕作放棄地を何件解消できたか。

**伊間一町長** (左表のとおり)

耕作放棄地解消件数

年度	筆	面積
H29	204	175,435 m <sup>2</sup>
H30	210	187,066 m <sup>2</sup>
R 1	191	112,898 m <sup>2</sup>
R 2	19	74,168 m <sup>2</sup>

(令和2年8月末時点)



カニが原因でできた穴

今後は農家と連携して農業改良普及課と対策について取組んでいく。

## 糸村昌敏 農林水産課長

壊れた現場は確認している。

**町長** 令和元年度は12件あった。

**伊藝議員** カニが穴を掘りアブシや側溝が壊れ、農家が穴に落ちてケガをする被害が起きているが対応は。

**伊藝議員** 何種類の害虫・害獣を確認しているか。  
**町長** 害虫24種類、鳥獣5種類を確認している。

**伊藝議員** 農家からの害虫・害獣の被害報告はあるか。

**伊藝議員** 渡久比那原一周と喜那又原の東側に管理道路があり利便性も良いが西側も整備する予定は。

**農林水産課長** 周辺農家の意見を集約して必要性があるか意見交換していく。



管理道路のある東側(写真青色)と管理道路がない西側(写真赤色)

**伊藝議員** 前田原の畑の側溝が途中で切れており、高速道路から雨水が流れてきて畑の半分が使えない状況だが対策は。

**農林水産課長** 調査をし、農地が有効利用できるように取組んでいく。



途中で切れている側溝

## 国道329号渋滞緩和

**伊藝議員** 交通渋滞緩和についての進捗状況は。

**町長** 沖縄防衛局発注工事で金武インターチェンジからキャンプ・ハンセンへ続く新設ゲート設置は軍人・軍属や基地従業員等が通行するアクセス道路として整備計画されている。

金武インターチェンジ付近の朝夕の渋滞、金武地区と屋嘉交差点付近やうるま市方面への夕方の渋滞については中期対策的には測量や予備設計を実施し、関係機関等と調整を進める。

**伊藝議員** 金武中生徒に現

在も渋滞の影響が出ているが。

**町長** 渋滞がひどくなると始発のバスでも登校時間に間に合わないことが年に数回発生している。現在は始発のバスに乗りしても登校時間内に間に合わない場合は遅刻として取り扱わないことにしている。

**伊藝議員** 金武バイパス(渡慶頭原)の合流付近について今後の見解は。

**町長** 金武町内向けの現国道329号への車両が多く、交通渋滞が悪化する懸念があると指摘を受けたため、現在の暫定交差点となっており、北部国道事務所からは沖縄県警察本部と今後の状況を確認しながら本線の切替えを検討していると聞いている。



大雨時に冠水した屋嘉地域

**吉野議員** 屋嘉地域の町道、農道の大雨による冠水対策は。

**仲間一町長** これまでも満潮と大雨が重なり排水ができずに冠水する箇所があり側溝の改修やグレーチング蓋の設置等の対策をしてきたが解消されるまでには至っておらず、今後は排水調査や側溝の清掃を実施し、対策を講じていく。



吉野 潤 議員

安心して暮らせるまちづくり

**吉野議員** 台風8号のような大雨が降ると長時間水が溜まった状態で住民に迷惑がかかっており、抜本的な解決策の必要があるが。

**金城司建設課長** 今後専門家に調査を依頼して意見を取り入れて抜本的な対策をしていく。

**吉野議員** 町内の土砂崩れ等の対策は。

**町長** 安定勾配の確保や雨水による浸食を防ぐため側溝の設置、間地ブロックや石積み工等による法面保護を実施している。

**吉野議員** 屋嘉区の河川橋梁欄干の補修は。

**町長** 屋嘉作業所前、町道屋嘉27号線、町営屋嘉団地裏等の現場を確認しており、早急に改修を行っている。

**吉野議員** 屋嘉区の川沿いのガードレールがさびびぐらついているが。

**建設課長** 基礎部分、支柱がさびびているのは確認して

おり、早急に改修していく。



修繕が必要なガードレール



### 高齢化社会に向けた取り組みと認知症施策

**吉野議員** 平成28年度の地域支援体制整備事業において発足した町の協議体の活動状況は。

**町長** 平成29年9月に各区分を単位として協議体が5か

所設立された。協議体メンバーが中心となり地域食堂や地域の清掃・美化活動等活発な活動が行われている。

**吉野議員** 認知症高齢者SOS見守りネットワークの現状と今後の取り組みは。



協議体活動状況

**吉野議員** 地域包括ケア会議等は行われているのか。

**島袋博保健福祉課長** 地域包括ケア会議は保健福祉センターで必要に応じて開催している。

**吉野議員** 認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)に向けた町の取り組みは。

**町長** 国は2015年1月に「新オレンジプラン」を策定し、町はそれに基づき認知症の方やその家族への

支援を行っている。

**町長** 金武町、宜野座村、恩納村で「認知症高齢者等の見守り及び安全支援に関する協定書」を平成29年4月に締結した。認知症高齢者の行方不明事案が発生した際の迅速な手配と発見時の正確な身元特定を行い認知症高齢者等やその家族の安全な暮らしの確保に努めている。

**吉野議員** 認知症地域支援推進員の活動状況は。

**町長** 現在1名を配置し、必要な医療や介護サービスを受けられるよう関係機関との連携を進めるとともに、認知症カフェ「10時じゃく」等では本人や家族等への支援として相談支援やMC(軽度認知障害)検査の活動を実施している。



外間 慎仁 議員

### 新型コロナウイルス2波、3波の対応

**外間議員** 町のPCR検査体制状況は。

**仲間一町長** 7月中旬に

町内の医療機関において唾液によるPCR検査が2医療機関で実施可能である。

**外間議員** PCR検査の補助の考えはあるか。

**島袋博保健福祉課長** む

やみな受診につながらないようにするため町で補助する考えはない。

**外間議員** 感染者に対して

町の対応状況と療養施設の確保は。

**町長** 感染者の家族から支援を受けられない場合は食事支援・買い物支援を実施

する体制を整備している。療養施設は県の指定を受けた那覇市内のホテルが2か所設置されているが遠距離であることから北部12市町村で北部地区にホテルを借り上げ、宿泊療養施設の開設に向けて取り組んでいる。

**外間議員** 新型コロナウイルス接触確認アプリCOCOAの登録状況は。

**町長** 9月4日現在、国内で1609万件ダウンロードがあり活用されている。町では広報等の周知に努め感染予防に活用していく。



新型コロナウイルス接触確認アプリCOCOA

**外間議員** 各保育園、学校の感染対策等新しい生活様式の対応は。

**町長** 町内全ての保育施設に対し職員用マスク、消毒

液の配布や保護者の家庭における健康管理及び登園前の健康状態の確認の徹底をお願いしている。小中学校ではマスクの着用、手洗い、検温、換気等を行っている。学校行事の在り方についても感染症対策を考慮し見直し等を行っている。

※コロナウイルスに関しては9月9日時点のものです。

### 治水対策(喜瀬武原区・伊芸区・屋嘉区河川沿い)

**外間議員** 昨今の大雨洪水

により町の喜瀬武原地区、伊芸区、屋嘉区の河川沿い等が氾濫したが、被害状況と今後の対策は。

**町長** 台風8号で喜瀬武原

地区は集落に近い県道104号線が冠水して車両の通行に支障を来し、その要因は億首川が影響していると思われる。上流の一部は沖縄県が改修したが、キャン

プ・ハンセン内が未整備となっている。

伊芸区、屋嘉区についても冠水している状況を確認しており、今後は今回の大雨により冠水した箇所を重点的に排水調査や側溝の清掃を実施し、適切な対策を講じていく。



冠水した喜瀬武原地域

**外間議員** キャンプ・ハンセンの司令官や防衛局に要請すべきだと考えるが。

**町長** 恩納村長と一緒に要請行動を起こしていく。

### 金武町全国出生率ナンバーワン

**外間議員**

全国出生率ナンバーワンになった結果の評価と今後の更なる取組み

**町長**

町長 町独自で始めた子育て激励金や虫歯予防奨励金の支給、こども医療費助成の実施、給食費の無料化、妊婦健康診査14回分費用の無料化、インフルエンザ、ロタウイルス等の小児予防接種費用の助成、待機児童解消への取組み、不妊治療等助成事業等を実施してきた。

今後は令和2年度に不妊治療費助成事業に不育症治療助成を付加し、内容の充実を図っている。



出生率日本一の金武町



仲村 広美 議員

### 今後の行政運営方針

#### 仲村議員

新型コロナウイルスの影響で町としても数多くの支援策を講じて対応してきたが、新年度に向けての行政の運営方針は。

#### 仲間一町長

新型コロナウイルス感染症対策や子ども達の学びを保証するための情報機器・ネットワークを活用した授業の確立を図るための支援等を引き続き実施するとともに、国・県等の補助金や基金の有効活用を図りながら事業の必要性、有効性等を念頭におき、第5次金武町総合計画、長期事業実施計画を踏まえ、効果的な事業実施に努めていく。

#### 仲村議員

新型コロナウイルスの影響で町民への生活支援など、想像しなかった予算措置を講じている。

今後は基金への積立を増やすなどの対策を講じる必要があると考えるが、町の考えは。

#### 池原均副町長

今後新型コロナウイルスがどうなるかまだ分からないところあるが、国から同じような臨時交付金が交付されると現在の財政調整基金で十分対応できる。新たなコロナウイルス対策の基金ではなく、これからの対応も含めて財政調整基金で対応したい。

#### 仲村議員

新年度予算に向けて財政調整基金を積み立てながらできる運営を考えているのか。

#### 副町長

財政調整基金は4億から8億程度まで積立をしてほしいといけない。いつ、何時、どういったことに対応するかということも含め

て財政調整基金をしっかりと積み立てて対応に充ていく。

#### 仲村議員

国からの予算が減らされた時、どのように対応できるのか、10年後を見据えた対応策を話し合っ

#### 副町長

今回、予期しない大きな感染症が出て各市町村とも四苦八苦している状況がある。財政担当と今後の見直しも含めて整理をして対応していく。

### 働き方改革

#### 仲村議員

3月、6月定例会で質問した通勤手当のその後どのような対応をとったか。

#### 安富祖勸 総務課長

現時点での職員の待遇、町の財政状況、人員体制を総合的に判断して現状のままという事で町は判断している。

#### 仲村議員

町外から通っている職員は何名いるか。

#### 総務課長

役場全体で正規職員27名、会計年度任用職員35名である。

#### 仲村議員

会計年度任用職員に対して弊害が出てくる

#### 総務課長

学校等専門職で人が集まらない場合は通勤手当を県並みに対応している事例もあるが、一般的な職種はある程度人員が確保できるといふことで現行の通勤手当としている。

#### 仲村議員

今後考える余地

はあるか。

#### 総務課長

現時点では現行どおりで考えている。

#### 仲村議員

現在の通勤手当は前町長が決めたことであり、変えられるものは変えた方が良いと考えるが。

#### 副町長

今回新聞報道によると職員から県に対し削減分の手当復活を求めめる勤務条件の※措置要求書が提出されている。

町は今後、県人事委員会の対応を見てどうするか検討していく。

※措置要求とは

地方公務員法に基づき職員に給与、勤務時間その他の勤務条件に関し、町当局により適正な措置がとられるべきことを要求する権利を認めたもの。



新型コロナウイルス対策を盛り込んだ令和2年度一般会計補正予算



伊藝 高志 議員

### 新型コロナウイルス感染症

**伊藝議員** 感染状況は。

**仲間一町長** 国内7万2

726人、県内2244人、町内19人、県内米軍関係者が397人で内キャンプ・ハンセンが171人である。

**伊藝議員** 感染経路は。

**町長** 県外からの持ち込み事例がほとんどで観光客や夜の繁華街等から職場や学校、家族感染等感染が拡大した事があげられる。

**伊藝議員** 現在何人が療養中で何人が治ったのか。

**島袋博保健福祉課長** 中部福祉保健所からは公表されていない。

**伊藝議員** 町民に感染者数、療養中、回復者数を知らせた方が安心するので発表できるように調整してほしいが。

**保健福祉課長** 人数の公表ができるか確認する。

**伊藝議員** 外国人のマスク着用は。

**町長** 8月3日にキャンプ・ハンセン司令官に対して感染予防策の徹底を継続して取り組むよう要請している。

軍人・軍属等に所属しないその他外国人についてはイベント開催の際に外国語によるマスク着用、咳エチケット等の注意喚起を行っている。

**伊藝議員** ※コロナウイルスに関しては9月9日時点のものです。

### 町内経済状況

**伊藝議員** 町内の経済状況は。

**町長** 新型コロナウイルス

感染症により、休業を余儀なくされる事業者や外出自粛等による売上減少等の影響が生じており経済状況は確実に悪化していると考えている。

**伊藝議員** 雇用状況は。

**町長** 金武町就活支援センターで16件の相談があり、就職の斡旋等をしている。その内10件は町の新型コロナウイルス緊急支援策で消毒作業員として採用している。

**伊藝議員** 商品券発行による地域経済の支えは。

**町長** 金武町プレミアム商品券を6月に発行し1億円の商品券が完売している。第2弾として1億5000万円分の商品券を発行予定でプレミアム率を参画する全店舗で20%、飲食店に限り30%に拡大しコロナ禍における地域経済の支えを図っている。



プレミアム率20% (上) と30% (下) の商品券

**伊藝議員** SNS等の活用支援は。

**町長** 新しい生活様式に伴い、飲食事業者を中心に商業等においてもテイクアウト事業等新たな事業形態を模索している。これらの情報を発信するSNS等是有効な手段と考えることから町においても積極的に情報発信を行い、事業者を支援していく。

**伊藝議員** 今後の対策は。

**町長** 新型コロナウイルスの影響が長期化することが想定される。商工会や社交飲食業組合と情報交換を行い、必要な支援とともに飲食店等における感染防止対策に取り組んでいく。

### 金武バイパス開通による影響

**伊藝議員** 交通量は。

**町長** 沖縄総合事務局の調査によると国道329号現道の交通が金武バイパスへ転換し、ギンバル付近で約53%、渡慶頭付近で約33%の減少結果である。



交通量が減少した国道329号

**伊藝議員** 町外客の町内への誘導対策は。

**町長** 魅力ある店舗の形成支援、Wifi環境や観光ウェブサイトとSNS等の拡充による情報発信、地域商品券事業、空き店舗対策及び創業支援事業等の対策の実施や観光案内サインやサイネージ等の誘導看板の設置に向けて取り組んでいく。



前田 健次 議員

新型コロナウイルス 対策・支援等の諸施策

前田議員 7月19日に実施

された新開地飲食店従業員 への集団検査の実情は。

仲間一町長 対象者は米

軍関係者と接触した可能性 の高い新開地の飲食店を中 心に198人が検査し、陽 性者はいなかった。

前田議員 軍人軍属や基地

従業員への感染予防対策は。

町長 7月24日以降は日本

に入国する全ての在日米軍 関係者に対し公共交通機関 の利用の禁止、14日間の移 動制限措置を義務付け、同 措置を解除する要件として PCR検査を実施する等の 対策を取っている。

基地従業員は入・退域時 のゲートでの検温、渡航歴、 体調確認を実施し、クラス ター発生時には7月25、26 日に県によるPCR検査が 実施されている。

前田議員 キャンプ・ハン

センの司令官と情報交換で きる体制はあるのか。

町長 新しい司令官が役場

に訪問した時に情報交換す る中で、周囲に迷惑をかけ ない対策を取っていると 言っていた。この感染防止 対策については全力で取組 むよう機会あることに話を していく。

前田議員 国からの特別定

額給付金の申請者数、人口 比は。

町長 申請者数は5440

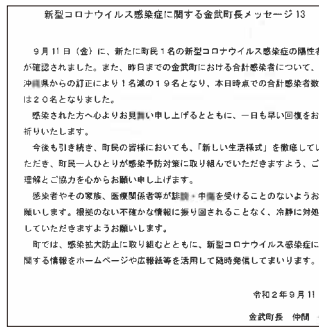
世帯、1万1431人と なっており、給付率は世帯 割合で99・6%、人数割合 99・8%である。

前田議員 感染者や医療従

事者に対するデマの拡散や 誹謗中傷対策は。

町長 町内における新規陽

性者が確認されるたびに感 染者情報とともに不確かな 情報や根拠のない噂等に振 り回されることなく、冷静 な行動を取るよう町ホーム ページ、有線放送、防災無 線、Q&Aデータ放送、チ ラシの世帯配布でお願いし ている。



誹謗中傷に関するチラシ

前田議員 台風など災害避

難所での感染対策は。

町長 避難所入口での検

温、手指等の消毒、マスク 着用の徹底を図っている。 また、避難所内において 人と人の距離を2メートル 以上確保することとしてい る。その他、発熱や咳等の 症状がある方の避難を想定

して別室の確保も行ってい る。



災害等避難所

前田議員 町立小中学校の

学力テストの実施は。

比嘉貴一教育長 国は全

国学力学習状況調査を実施 しないこととした。

金武町教育委員会では校

長会と協議し、このような 状況だからこそ学力の把握 が必要とのこと、各小中 学校において全国学力学習 状況調査の問題冊子を活用 することにした。

空き家対策

前田議員 空き家件数は把

握しているか。

町長 町内パトロールや町

民からの情報を基に件数や 状況等を確認中である。

前田議員 家屋を管理する

家族が県外にいる場合の町 の関わりは。

町長 管理が難しい場合は

近親者や業者等に管理を依 頼する等の対応をしてもら い、改善が図られるよう指 導を行っている。

前田議員 空屋等対策計画

は策定されているか。

町長 空家等対策計画は策

定していないが、今後は倒 壊等の危険や衛生上有害に なる恐れのある状態、また は活用が可能な空き家等 の実態を把握するための調 査等を実施し、町民の生活 環境の保全を図るとともに 空き家等に関する対策を取 り組んでいく。



池原 政文 議員

### 町道の冠水等の改善策

**池原議員** 町道伊芸10号線(平田原)、町道伊芸7号線(上ノ島原)の改善策は。

**金城司建設課長** 平田原は周囲一帯が冠水している状況で特に道路より低い土地に住宅があり、そこに水が流れて溜まっている状況を確認している。また上ノ島原もこれまで幾度となく河川の水が越流して、隣の畑に流れ込むような状況を確認している。今後は専門家に調査依頼を考えている。

**池原議員** 町道伊芸1号線(川田原)の改善策は。

**仲間一町長** 平成26年度に改修を行い近年は冠水が

なかったが、今回は短時間に想定を超える雨が降ったことから冠水が起きた。今後は冠水した箇所を重点的に排水調査や側溝の清掃を実施し、適切な対応を講じていく。

**池原議員** 現場を見ると土地改良区からの町道伊芸1号線の赤土流入が主な原因である。最近整備した貯水池から側溝に土砂が溜まって路面に水が溢れ出て流れてくるため草を刈って排水溝を掃除していく必要があるが。



冠水している町道伊芸1号線

### 糸村昌敏農林水産課長

台風や大雨時にグレーチングに落ち葉等が詰まって排水機能の低下、側溝の詰まりを確認している。

現在、土地改良区の職員と対策の協議しており、早急にその辺の詰まり等の解消に取組んで対応していく。

### 山田川の改修

**池原議員** 平成30年12月定例会で山田川をボックスカルバート方式にして道路利用できないか取り上げたがその後の取組みは。

**町長** 山田川は大雨や台風の満潮時に氾濫していることを確認している。

今後は河川からの越流を防ぐために工法等を検討し、整備に向けて取組んでいく。

**池原議員** 区と調整しながら実現に向けてできる方法を探りながら取組んでほしいが。

**町長** 排水機能を維持しながらカルバートをかけることで車が通れるような道路にしたい要望も分かるため、防衛局と担当課で話しているがなかなか進展していない状況のため調査を入れながら検討して対応していく。

伊芸区長と現場を確認しており対応を検討している。



大雨時に氾濫する山田川

### 川田原生活道路の拡幅

**池原議員** 町道伊芸1号線付近の里道を拡幅して車両が通行できる生活道路としての機能を果たせるように地域や行政区から強い要望があるが実現は可能か。

**町長** 当該里道は幅員約2



伊芸1号線付近の里道

**池原議員** 里道に土が溜まって滑るため掃除してほしいが。

**建設課長** 町で管理している排水路であるため清掃をしていく。





議員 崎浜 秀幸

### 医療施設に関する訴訟と建設計画から今日までの経緯

**崎浜議員** 訴えを起こした事の法的正当性は。

**仲間一町長** 町は旧医療法人はくと会と医療施設に

関し協定書を締結し、平成26年4月の開業に向け事業を推進した。しかし法人に関する諸問題が解決できず、開院のめどが立たない状況であったため、協定を解除し、本来町が負担する必要のなかった施設の維持管理費に係る費用の損害賠償を求める訴えを提起した。

町が負担した旧医療法人はくと会の債務不履行によ

る損害の全てを請求することは民法第415条に基づいて法的にも正当だと考えている。

**崎浜議員** 県が数年間開設を認めなかった理由は。

**町長** 医療施設開設に向けて医療法人はくと会が沖縄県と調整をしていたが、資料の不備や業務改善命令等の指導があり、それが改善されなかったことから開設許可申請ができなかった理由となっている。

**崎浜議員** 医療施設計画当初の目的は。

**町長** 町は生活習慣病や一部がんの罹患率が高い地域であることなどから、健診機能を導入するとともに北部地域に未整備の放射線治療が可能な施設導入を目指したものである。

**崎浜議員** 建設の当事者は。

**町長** 金武町である。

**崎浜議員** 開設準備のための医療機器導入等の責任者

は。

**町長** 医療機器を含め施設整備の責任者は町長となっている。

**崎浜議員** 今後の医療施設の役割は。

**町長** 地域医療の持続的な推進及び確保のため、医療法人ユカリア沖縄とも協力・連携を図りながら生活習慣病の予防、早期発見及びがん治療等を行い、町民が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう地域に根差した医療施設としての役割が求められると考えている。

### 台風時の海への赤土流出

**崎浜議員** 赤土対策はどうなっているか。

**町長** 大雨時や台風後に町内パトロールを実施し、流出箇所の原因等を確認して流出防止の指導等を行っている。

これまでにも開発中の工事箇所等から赤土流出が確

認されており、直近では基地内や国道沿いの工事箇所からの流出が確認されたことから、発注元である沖縄防衛局と調整し、施工内容の見直しや改善策等も含め施工業者への指導を行っている。



台風時の赤土流出

### 政策調整監

**崎浜議員** 2年間、国から職員を招き政策調整監制度を導入したが成果は。

**町長** 町民とともにつくるまちづくりのため、町の全ての業務に関連できるように配置し、町民や各種団体の声を拝聴して様々な角度か

ら各施策への反映を力強く進めてもらった。特に地域に根差した町民目線、大所高所からの意見、豊富な経験と知識を存分に発揮していただき、各種施策の推進、町職員をはじめ町全体の意識改革に寄与してもらったと考えている。

今後はその功績を引き継ぎ、町複合庁舎をはじめとする町の重要施策に取り組んでいく。

今後の活用は町の政策課題や組織体制等を総合的に勘案して検討する。



八重樫嶺央政策調整監派遣期間終了辞令交付式



河川管理



伊藝 直樹 議員

伊藝議員

中川小学校前の河川は大雨が降ると増水のり面が濁流で削り取られ民間地の近くまで来ている状況であるが町の対策は。

仲間一 町長

名古屋川に隣接する私有地が台風8号の大雨の影響で洗掘されているのを確認している。当該箇所対策については復旧に向けた工法等の検討を行い、適切な対策を講じていく。



名古屋川の流水で削られているのり面

伊藝議員

河川に不法投棄のごみ、草木が茂って蚊が多く発生しているが町の対策は。

町長

河川等への不法投棄は景観の悪化、害虫の発生、生態系への影響も懸念されることから定期的に草刈りや除草作業を行い、不法投棄がされない環境づくりに取組んでいく。



不法投棄されたトタン (名古屋川)

伊藝議員

数年間放置されているためにごみが水の流れを止めている。

その河川を上流から下流まで確認したことはある

か。

儀間権 住民生活課長

中川小学校付近は確認しているが上流の方は確認できていない。

伊藝議員

毎年河川の水質検査を実施しているのか。

町長

令和元年度から主要な河川において水質調査を実施しており、今後も継続して調査を実施していく予定となっている。



石川川の水質検査

伊藝議員

中川小前の河川の水質検査をしたことあるか。

住民生活課長

水質検査はしたことはないため今後必要性があれば検査を考慮していく。

町内の道路

伊藝議員

町道金武166号線の改修予定は。

金城司 建設課長

現在危ない箇所から改修を進めており、166号線も作業が必要だと考えているため順次改修していく。

伊藝議員

ハンプを設置する予定は。

町長

車両減速のためのハンプ設置はしないが、住民の安全を確保するため、注意喚起の看板を設置していく。



改修が必要な町道166号線

伊藝議員

他に道路を整備する予定があるのか。

町長

町道金武92号線は金武バイパスへのアクセス道路として利用されているが一部幅員が狭い箇所があるため交通量等の調査を実施し、幹線道路として改修していきたい。

伊藝議員

親水公園からンタバル(武田原)の一番橋から二番橋に行く道路を整備した方がアクセス道路としても使えると考えるが。

糸村昌敏 農林水産課長

そこは農家が利用する農道となっており、そこを拡幅して整備すると農家作業に支障になると考えるため現在町で計画している生活用道路の整備をした方がよいと考えている。



一番橋と二番橋間の農道



安富 信武 議員

### 金武町複合庁舎建設事業 実現

**安富議員** 複合庁舎の規模と予算は。

**仲間一町長** 規模、機能、

予算は今後用地の選定状況を踏まえて金武町複合庁舎(仮称)建設検討委員会を設置し、防災機能を備えた複合庁舎に必要な機能や適正規模を検討し、予算規模を算出する予定である。

**安富議員** 建設時期は。

**町長** 令和5年度の着工、令和6年度中の完成を目指している。

**安富議員** 保健福祉セン

ター、教育委員会含めて散らばっている状況があり、面積等集約できるスペースも検討したか。

**安富祖勸 総務課長** 現時

点では約1万6000㎡あれば駐車場も含めて入れると検討している。用地選定委員会から答申を受けた場所等を含めてあらゆる観点から検討・意見交換に向けて準備を進めている。

### キャンプ・ハンセン内再編関連工事及び渋滞緩和対策工事への町内業者優先活用

**安富議員** 新設ゲート工事

の進捗状況は。

**町長** 現在、沖縄防衛局による工事が進められており、一部造成工事並びに橋梁工事が着工中である。また、ロータリー部分の線形やゲート位置については米軍から上げられた設計内容を防衛局が精査している段階で令和3年度末に整備完了予定との報告を受けている。

**安富議員** 町内業者の参入

は。

**町長** 全体で4件の工事が

発注されており、総額は約67億8000万円です。その内、町内業者が参入している工事は※JV受注を含め2件で約37億2000万円となっております。現在も継続して町内業者が工事に関わっている。

**安富議員** その他のキャンプ・ハンセン内工事における町内業者の優先活用状況は。

**町長** (左表のとおり)

キャンプ・ハンセン内工事の町内業者活用状況

年度	件数	金額 (JV 含む)
H30	1	3億5,000万円
R1	1	5億2,000万円
R2	2	12億4,000万円

**安富議員** 今後の工事でも町内業者が参入できる可能性はあるか。

**伊藝勲企画課長** ロータリー部分とゲート部分の盛

土の造成工事発注が今年度予定されており、町内業者が参入できるよう防衛局と意見交換していく。



工事が進むキャンプ・ハンセン新設ゲート

※JV 大規模な工事・事業を複数の企業が協力して請け負う事業組織体

### 国道329号渋滞緩和(うるま市)金武町区間 国道329号4車線化

**安富議員** 金武地区渋滞対策検討委員会で行った調査

の経緯と判断は。

**町長** 金武バイパス開通後の

状況や短期対策実施内容の効果検証を踏まえて、渋滞状況の要因を整理してい

く。今後の対応方針として金武インターチェンジ付近の宜野座方面への朝方の渋滞となっている金武地区と屋嘉交差点付近のうるま市方面への夕方の渋滞の屋嘉地区の中期対策的について測量や予備設計を実施し、関係機関と調整を進めることとなっている。



国道329号(渡慶頭原)の交通量調査

**安富議員** 早めに4車線化を進めてほしいが。

**町長** キャンプ・ハンセンメインゲートが完成したら車の流れが見えてくる。今後も4車線化に向けて努力していく。



伊芸 政男 議員

令和2年度施政方針  
(認知症事業)

**伊芸議員** 認知症初期集中支援チーム地域支援推進員は。

**仲間一町長** 介護保険法に基づき、認知症高齢者とその家族が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう医療包括介護の専門家、認知症地域支援推進員でチームを構成し、認知症の方やその家族に対し適切な医療行為や介護サービス等を集中的に支援している。

**伊芸議員** サポーター養成講座の実施内容は。

**町長** 高齢社会に伴う認知

症の対応について正しい知識を広めるために、町民向けの認知症サポーター養成講座を実施し、町内で882名のサポーターを育成し、認知症の方を皆で見守る機運を高めてきた。



認知症サポーター養成講座

**伊芸議員** 認知症の早期治療や地域での受入れ態勢は。

**町長** 認知症の初期において認知症検査や早期病院受診を促すが、本人の拒否が強く受診に繋がらないことが多いため、毎月第2日曜日に保健福祉センターで実施している認知症カフェ

「10時じゃ〜」で本人や家族が気軽な雰囲気の中で相

談できる体制を整えている。その中で軽度認知障害検査も実施し、病院受診に繋げるきっかけづくりも行っている。

**伊芸議員** 各区で開催できないか。

**島袋博 保健福祉課長** 屋

嘉等から遠くて来にくいという声もある。

現在はミニデイサービス等を各区で実施しているため何か相談事があったらそこでやっているが、今後は各区開催できるか検討していく。

生活環境整備

**伊芸議員** 屋嘉の食堂「海

華」から「七日浜の碑」付近まで護岸の整備はされているが防護柵がなく危険な状況のため管理者である県に対して設置を要望する必要があると考えるが。

**町長** 当該箇所は沖縄県が

金武湾港屋嘉地区海岸護岸整備事業として平成5年

10年にかけて整備している。

当該事業は海岸背後地を高潮や津波・波浪から防護するためのものであり、護岸上部の水たき部分は管理用として整備しているため防護柵は設置していないが、近年、当該箇所背後地には住宅が増え、近隣住民が遊歩道として活用していることを確認しており、町は利用者の安全な環境整備を目指すため、当該箇所への防護柵の設置について県と協議していく。

**伊芸議員** 区民の絶好の

ウォーキングコースとなっているが危険な状況である。嘉芸小学校〜ゴールデーン・サン・ビーチホテル向けの海岸護岸は防護柵が設置されているため関係機関の方に強く要請して防護柵が設置できるようにしてほしい。(答弁求めず)



防護柵が設置されている嘉芸小学校付近の護岸 (左) と柵がない七日浜の碑付近の護岸 (右)



仲間 トム 議員

キャンプ・ハンセンや  
ギンバル開発その他、  
町発注した工事への  
地元ダンプ稼働率

**仲間議員** 大型工事等で地元運送会社、個人事業ダンプは優先的に稼働しているか。

**仲間一 町長** 町が発注したギンバル海浜整備工事には町内建設業者を指名し入札しており、その工事で発生する土砂運搬については約3万㎡で町内業者が行っている。

沖縄防衛局が発注した工事のキャンプ・ハンセンアクセス道路関連工事で発生する土砂運搬は約4万7000㎡で町内外の業者が行っている。

行っている。民間事業者のギンバル温泉ホテル整備工事で発生する土砂運搬は約30000㎡で町内外の業者が行っている。



土砂を運搬をするダンプ  
(キャンプ・ハンセンアクセス道路工事)

**仲間議員** ギンバル海岸整備工事で町外の運送業者をよく見かけ地元運送業者の車は見えないが。

**知念久 商工観光課長** 町はこれまで町内で行える公共工事に対しては町内の事業者を活用するようにお願いしているが、この件についてはどういう形で町内運送業者が活用されているのか確認していく。

**仲間議員** 町から解決方法として運送業者を集めて指導等できないか。

**池原均 副町長** ダンプ運送組合を結成してもらって、組合から町に対して要望を出してもらい、町が県や国の方に話をしていく仕組みが一番良いと考える。

ギンバル温泉ホテルの  
基礎掘から出た土砂

**仲間議員** ギンバル温泉ホテルの基礎掘から出た土量はどれくらいか。(表土や再度使用できない土は除く)

**町長** (仮称) ギンバル温泉ホテル建設工事から出た土量は約30000㎡である。

**仲間議員** 土砂の搬入先は。

**町長** 伊芸地区水田塩害対策工事に約10000㎡を運搬しており、町内の事業に活用している。また、残り

の土は公共事業の用途に適さない土であったため、適正に処分をしている。

**仲間議員** 土の処理場所はどこか。

**商工観光課長** うるま市栄野比の北翔産業に持って行き、処理している。

**仲間議員** 土は名護市豊原に持って行ってないのか。

**商工観光課長** ホテル工事をしている業者からその報告は受けていない。

**仲間議員** 処理しないで使えたのではないか。

**商工観光課長** 土質の状態を確認した上で適しているものを搬入しており、それ以外に鉄筋等の適さないものが含まれていて使用が難しいため処理している。

**伊芸地区水田かんがい施設整備工事**

**仲間議員** 伊芸地区水田かんがい施設整備工事期間と進捗状況は。

**町長** 総事業費2億770

0万円、工期は令和元年12月19日から令和3年3月31日で進捗率は50・9%である。

現在、関連工事の塩害対策の盛土工事等併せて工事を進めている。

**仲間議員** 田んぼはいつから使えるのか。

**糸村昌敏 農林水産課長** 水稲の一期作が作付できる3月中旬までに整備を進めて調整をしている。



水田かんがい施設整備工事

その他の質問事項

安心サポートカー



大城 一之 議員

### 新型コロナウイルス 関連対策

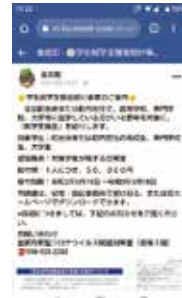
**大城議員** 学生就学支援事業の取組み状況は。

**仲間一町長** 町独自の支援策として新型コロナウイルスの感染症の影響を受けた町出身及び町内在住の高校生、大学生、専門学校生等の就学にかかる経済的負担を軽減することを目的に1人当たり5万円の支援金を給付を行い、当該事業実施は就学支援金の申請、給付等の情報システムの改修を踏まえ、9月中旬の申請受付を予定しており、速やかな給付に取組んでいく。

**大城議員** 告知の方法は。

**安富祖勸 総務課長** ホー

ムページ、SNS、フェイブック、広報紙、QABデータ放送等で告知をしていく。



フェイスブックでの案内

**大城議員** 金武町内小中学校の行事の取組みは。

**比嘉貴一 教育長** 中学校の修学旅行については新型コロナウイルス感染状況を見て場所の変更等を含めて実施する方向で検討しており、直前まで調整をできるようキャンセル料を本議会に補正予算として計上している。

また、7月7日に予定していた中川小学校創立75周年記念式典は令和3年1月24日に延期している。11月1日に開催予定の金武町教育の日は式典や特別講演の持ち方について警戒レベルに合わせたプログラ

### 自然災害時の対応

**大城議員** 福祉避難所の指定は。

**町長** 障がい者や高齢者等の特に配慮を要する要配慮者の安全確保をすることを目的に社会福祉施設と災害時における要配慮者の避難受入れに関する協定を町内6事業所と平成27年2月18日に締結し、福祉避難所として指定している。

**大城議員** 災害時の指定避難所開設状況は。

**町長** 要配慮者、または家族等から避難したい旨の申出を受け、市町村から社会福祉施設へ受入れの要請を行い、社会福祉施設が受入れについて合意した後に開設する取決めとなっている。

**大城議員** 避難勧告等に関するガイドラインの改定、警戒レベルの運用等は。

**町長** 危険区域における警戒レベルが3段階に達した

ムを作成し対応していく。

際は避難準備及び高齢者や要配慮者への避難を促し、警戒レベル4段階に達した際には住民全員への避難勧告を発令することとなっている。

ガイドライン改定以降の対応は8月24日に大雨により土砂災害等の警戒レベルが3に達したことから避難所を開設し、土砂災害危険区域である浜田原地区及び喜瀬武原地区へ避難準備を発令している。

**大城議員** 各地域に自主防災組織もできたが細かいところの情報共有はできない。その辺を抜かりないよう避難所の運営ができる形を作ってもらいたい。

**総務課長** 福祉施設と連携を図って受入れ体制の整備、移送の移動の支援、障がい者が避難する時にその避難所への受入れの連絡体制や調整等ができるよう防災計画に則って対応できるようにしていく。

### 金武小学校入口付近の ガードレール設置

**大城議員** 6月定例会一般質問で金武小学校入口付近の自動車による事故防止対策の進捗状況は。

**町長** 6月に北部国道事務所によりポストコーンを設置する事故防止応急対策が行われている。

現在は歩行者、ドライバーに対する影響を踏まえ、恒久対策案を検討している。

今後も北部国道事務所と協力、連携して安全対策に取り組んでいく。

**大城議員** 学校も始まり子ども達も親を待ったりしている状況があるため防止策対策はしてもらいたい。

**町長** 商工会からガードレールの反対があつて設置しなかった経緯があつたため商工会と話を詰めてどうするのか調整する。



松田 義政 議員

通勤手当不当問題

松田議員 新聞報道で通勤手当が不当だとして役場職員から県人事委員会に措置要求書が提出されているがその詳細は。

仲間一 町長

8月27日に

本役場職員から措置要求書が提出されたこと県人事委員会から確認している。

現在は県人事委員会において提出された措置要求書を受理するかどうか調査を行っているところであり、その後には人事委員会に諮り、当該要求書の受理、不受理を決定するものとなっている。決定時期は今のところ未定となっている。

松田議員

適切かの判断は

各自自治体に委ねるのか。

安富祖勸 総務課長

条例

主義、各市町村、民間との均衡等を総合的に勘案して決められるため通勤手当は問題ないと考えている。

松田議員

なぜこういう経緯になったのか。

総務課長

町の10%減税絡

みの関連があった。それが終了したということに戻してほしいということだが町

は全体的な人件費の部分で職員体制や市町村職員の給与水準を表すラスパイレ

ス指数等も含めて現行どおりの判断をしていて、平行線のまま現状に至っている。

松田議員

職員と意見交換

をして職員が一つになって職務を遂行していく雰囲気づくりはしっかりやってほしいが。

町長

町の会計年度任用職

員の賃金総額約7億円近くになっている。町財政の健全化を考えた時に町長との

立場の中から健全化できる

部分の幾つかこの予算を

カットしてきた経緯がある。そこを踏まえて全体的

な財政を捉えながら進めてきているため、金武町職員

労働組合の交渉等は副町長、総務課長中心に話し合

新型コロナウイルス

いをしてもらっている。

松田議員

3月定例会にお

いてキャンプ・ハンセンに関する質問をし、町の考え

町長

方を聞いたがその結果は。

在日米軍の感染拡大防止対策として3月時点以降、在日米軍関係者が在日

米施設・区域から日本国に入国する場合は入国時のメ

ディカルチェックスクリーニングを実施するほか、公

共交通機関の利用禁止、14日間の移動制限措置が義務

松田議員

メディカル

チェックの結果は全員いかなる症状も認められなかつたということだったが数か

月するとクラスターが発生

したのはチェックを怠ったからか。

町長

防衛局からの情報で

は普天間飛行場の海兵隊員とキャンプ・ハンセンの海

兵隊員が合同自主訓練してクラスターが発生したが発

生元は普天間飛行場の海兵

隊からと聞いている。

それ以降は7月4日の独立記念日前後に海兵隊や県

内の米国軍人等々がいろんな場所で大規模なパーティ

ーティー等を開いたことが感染拡大したという話を聞い

松田議員

キャンプ・ハン

センの現状と対策、司令官の基地管理と兵隊の指導等

町長

はどのような状況か。

クラスタ発生により基地従業員が不安を抱えているという事情を解消す

松田議員

クラスタ発生によ

るために、司令官から基地従業員に対してコロナウイルス感染防止対策説明会を実施した旨の報告も受けて

いる。

松田議員

米軍の飲食店に

関する規則は。

伊藝勲 企画課長

現在は

着席しての飲食は規制がかかっている。

松田議員

基地外での買い

企画課長

物は許可されているのか。

については一部緩和されている。

松田議員

基地外に住んで

いる人が庭でバーベキューをして騒いでいるが。

企画課長

高齢者等もたく

さん住んでいるため、適切な感染対策取ることの重要性を学んでもらいたいと考えている。

※コロナウイルスに関しては9月14日時点のものです。

## 令和元年度 各会計の決算を認定

令和2年第9回定例会が9月10日(木)に招集され、9月25日(金)までの16日間の会期で開催した。

定例会では、補正予算(一般会計、特別会計)や金武町税条例の一部改正、物品の取得、工事請負契約の締結、金武町農業委員会委員の任命に関する議案などを審議した。

また、令和元年度の各会計の決算については、議長を除く議員15名で構成する決算審査特別委員会において審議を行った。また9月17日には前年度に完了した工事個所等の現場踏査を行った。各会計の決算状況と議決の結果は下記のとおり。

### 令和元年度各会計の決算

#### 一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
108億4,739万9,056円	105億3,282万5,369円	3億1,457万3,687円

#### 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
18億4,265万4,288円	18億328万3,017円	3,937万1,271円

#### 有線放送電話事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
2,640万3,739円	2,301万955円	339万2,784円

#### 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
1億6,314万7,548円	1億6,242万1,918円	72万5,630円

#### 下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
1億1,163万252円	1億243万9,829円	919万423円

#### 水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

水道事業収益：4億8,840万7,546円	水道事業費用：4億6,375万1,409円
資本的収入：1,525万7,000円	資本的支出：7,063万6,372円
※資本的収入額が資本的支出に不足する額5,537万9,372円は、減債積立基金、過年度分損益勘定留保資金で補填した。	



### 各会計の決算に関する議決結果

議 案 名	議決結果
令和元年度金武町一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
令和元年度金武町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
令和元年度金武町有線放送電話事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
令和元年度金武町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
令和元年度金武町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
令和元年度金武町水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決 及び認定 (全会一致)



令和元年度に整備した金武町観光案内サイン



決算審査特別委員会の令和元年度工事箇所の調査  
(給油施設改築工事)

### その他の議案の議決結果

件 名	議決結果
令和2年度金武町一般会計補正予算(第5号) 歳入歳出それぞれ9,887万6,000円を追加し、補正後の予算総額を121億320万円とするもの。補正の主なものは金武町多目的屋内運動場施設整備事業(造成工事)の工事請負費、金武中学校音楽備品の老朽化等に伴う備品購入費である。	原案可決 (全会一致)
令和2年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号) 歳入歳出それぞれ206万1,000円を追加し、総額を17億7,964万9,000円とする。補正の主なものは新型コロナウイルス感染症の影響により国民健康保険税の減免を行う市町村に対する国の交付金の受入れである。	原案可決 (全会一致)
令和2年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ113万3,000円を追加し、総額を1億6,555万3,000円とする。補正の主なものは前年度余剰金を歳入で受入れて、歳出で一般会計へ繰出すものである。	原案可決 (全会一致)
和解について(金武町地域医療施設維持管理費に関する損害賠償請求事件) 平成28年3月31日に提訴した金武町地域医療施設維持管理費に関する損害賠償請求事件について、令和2年8月14日に裁判官から和解案が勧告されたため、地方自治法第96条第1項12号の規定により議会の議決を得るためのもの。	原案可決 (全会一致)

件 名	議決結果
<b>令和2年度金武町水道事業会計補正予算(第3号)</b> 資本的支出に4,969万3,000円を加え、総額を3億7,398万7,000円とするもの。 補正の主なものは甘喜原(あまきばる)配水池築造工事、県道104号線配水工事の実施によるものである。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町税条例の一部を改正する条例について</b> 地方税法等の一部を改正する法律、地方税法施行令等の一部を改正する政令及び地方税法施行規則の一部を改正する省令が施行されることに伴う条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町放課後児童健全育成事業施設設置及び管理に関する条例の制定について</b> 中川地区放課後健全育成事業の施設を新たに設置するため必要な事項を定めた条例を制定するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について</b> 子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令が施行されたことから、幼児教育の無償化に関する基準等を定めるため条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について</b> 児童福祉法の一部改正に伴い、放課後健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が施行されたことにより、放課後児童健全育成事業の指導者となるための研修の範囲の改正、指導員の資格を有するための研修を受けることができる者の要件を追加するため条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について</b> 児童福祉法の一部改正に伴い、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める省令の一部が改正されたことから、職員の病気等による代替保育の連携、食事の提供の特例等について条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>北部広域市町村圏事務組合理約の一部を変更する規約について</b> 新たに実施する北部振興事業に要する経費の市町村負担金割合を算出する方法について地方自治法第286条第2項の規定に基づき変更するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>物品の取得について</b> 品 名:金武町災害支援車両購入(電気自動車) 購 入 先:琉球日産自動車株式会社 購入価格:913万3,848円	原案可決 (全会一致)
<b>物品の取得について</b> 品 名:金武町立学校給食センター備品購入 購 入 先:株式会社第一機行 購入価格:1,959万1,000円	原案可決 (全会一致)

件 名	議決結果
<b>工事請負契約締結について</b> 件 名:宇謝進入路改修工事(4工区) 契約の相手方:有限会社 金武土建 契 約 金 額:1億647万4,500円	原案可決 (全会一致)
<b>工事請負契約締結について</b> 件 名:町道金武251号線整備工事(2工区) 契約の相手方:(株)ホカマ・(有)喜本産業 建設工事共同企業体 契 約 金 額:1億8,439万3,000円	原案可決 (全会一致)
<b>工事請負契約締結について</b> 件 名:町道中川36号線整備工事 契約の相手方:有限会社 神中組 契 約 金 額:7,623万円	原案可決 (全会一致)
<b>金武町農業委員会委員の任命について</b> 嘉数昇氏を金武町農業委員会委員に任命するため同意を求めるもの。	同 意 (賛成多数)
<b>金武町農業委員会委員の任命について</b> 仲間堅一郎氏を金武町農業委員会委員に任命するため同意を求めるもの。	同 意 (全会一致)
<b>金武町農業委員会委員の任命について</b> 伊藝裕美子氏を金武町農業委員会委員に任命するため同意を求めるもの。	同 意 (賛成多数)
<b>金武町農業委員会委員の任命について</b> 宮里哲也氏を金武町農業委員会委員に任命するため同意を求めるもの。	同 意 (賛成多数)
<b>金武町農業委員会委員の任命について</b> 山城和徳氏を金武町農業委員会委員に任命するため同意を求めるもの。	同 意 (賛成多数)
<b>金武町農業委員会委員の任命について</b> 小橋川晃氏を金武町農業委員会委員に任命するため同意を求めるもの。	同 意 (賛成多数)
<b>人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて</b> 人権擁護委員の候補者として安富祖昇氏を法務大臣へ推薦するため意見を求めるもの。	適 任 (全会一致)
<b>新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書</b> ※詳細は20ページ	適 任 (全会一致)
<b>新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方財源の確保を求める意見書の提出について</b>	みなし採択
<b>議員派遣に関する決議</b>	可 決 (全会一致)

## 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、国民生活への不安が続いている中で、地方税・地方交付税等の一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体は、福祉・医療、教育・子育て、防災・減災、地方創生、地域経済活性化、雇用対策など喫緊の財政需要への対応をはじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況になることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

### 記

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 1 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能が適切に発揮できるよう、総額を確保すること。
- 1 令和2年度の地方税収が大幅に減少することが予想されることから、万全の減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
- 1 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性等を厳格に判断すること。
- 1 特に、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。また、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月25日  
沖縄県金武町議会

あて先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、  
厚生労働大臣、経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣、  
まち・ひと・しごと創生担当大臣

## 令和2年 第8回(8月)臨時会

令和2年第8回臨時会が8月20日(木)に招集され、1日間の会期で開催された。

臨時議会では、専決処分の承認と新型コロナウイルス対策に係る補正予算議案が上程され審議し、採決の結果可決となった。議決結果は下記のとおり。

### 令和2年 第8回(8月)臨時会 議決結果一覧

件名	議決結果
<b>専決処分の承認について(金武町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、所得が減少した国民健康保険に加入している世帯に対し、国民健康保険税の減免を遡及して行う減免申請の特例期間を設けるため条例の一部を改正する専決処分を行ったため議会へ報告し、承認を求めるもの。	承認 (全会一致)
<b>令和2年度金武町一般会計補正予算(第4号)</b> 歳入歳出それぞれ2億4,373万4,000円を増額し、総額120億432万4,000円とするもの。補正の主なものは金武町プレミアム商品券事業(プレミアム率全店共通20%、飲食店限定30%)と小中学校にネットワーク環境を整備し、情報端末を購入するための経費である。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町財政調整基金の処分について</b> 学生就学支援金及び各小中学校におけるネットワーク環境施設工事等整備委託へ2,782万9,000円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)

## 町村議会議員・事務局研修会

町村議会議員・事務局職員研修会が10月23日(金)、嘉手納町のかでな文化センターで開催された。研修会では跡見学園女子大学の鍵屋一教授が「自治体の防災・減災対策と災害時の議会議員の役割」と題して講演した。鍵屋教授は「災害時に議員それぞれが個別に行政側へ問い合わせや要望を伝えると行政側が混乱するため議会側の窓口を一本化するために行動指針を策定しておく必要がある」と述べた。

また、全国町村議会議長会議事調査部の平岡順人部長が「町村議会議員選挙及び町村長選挙の選挙公営について」と題して公職選挙法の改正内容を説明した。法改正により令和2年12月12日以降に行われる町村議会議員選挙から15万円の供託金の導入と選挙運動に係る自動車の使用、ビラの作成及びポスター作成の公営化、また、ビラ頒布(上限1,600枚)が解禁となることが説明された。



町村議員の役割を語る 鍵屋一教授



選挙の選挙公営について語る 平岡順人部長

## 令和2年 第10回(11月)臨時会

令和2年第11回臨時会が11月6日(金)に招集され、1日間の会期で開催された。臨時議会では、補正予算、条例改正や物品の取得が上程され審議し、採決の結果可決となった。議決結果は下記のとおり

### 令和2年 第10回(11月)臨時会 議決結果一覧

件 名	議決結果
令和2年度金武町一般会計補正予算(第6号) 歳入歳出それぞれ346万を増額し、総額121億666万円とするもの。補正の主なものはデジタルサイネージ整備の財源を沖縄振興特別推進交付金から再編交付金への変更と金武町職員の給与に関する条例の一部に伴う職員手当の減である。	原案可決 (賛成多数)
令和2年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号) 金武町職員の給与に関する条例の一部に伴う職員手当の減である。	原案可決 (賛成多数)
令和2年度金武町有線放送電話事業特別会計補正予算(第1号) 金武町職員の給与に関する条例の一部に伴う職員手当の減である。	原案可決 (賛成多数)
令和2年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 金武町職員の給与に関する条例の一部に伴う職員手当の減である。	原案可決 (賛成多数)
令和2年度金武町下水道事業特別会計補正予算(第3号) 金武町職員の給与に関する条例の一部に伴う職員手当の減である。	原案可決 (賛成多数)
令和2年度金武町水道事業補正予算(第4号) 金武町職員の給与に関する条例の一部に伴う職員手当の減である。	原案可決 (賛成多数)
金武町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について 令和2年人事院勧告を考慮し、金武町職員の給与に関する条例の一部を改正するもの。	原案可決 (賛成多数)
物品の取得について(マイクロバス購入) 品 名:マイクロバス購入 ※管理・運営委託は金武区へ。 購 入 先:沖縄ふそう自動車株式会社 購入価格:695万2,000円	原案可決 (全会一致)

## 12月定例会のご案内

12月定例会は、改選後、初の議会となるため、正副議長の選挙や常任委員会、特別委員会の委員を決定する案件があります。

開会は12月11日(金)を予定しており、日程が決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。

詳細は、議会事務局へお問い合わせください。

金武町議会事務局 有線電話：8-2292

NTT：098-968-2292

QRコードをスマートフォンで読み取ると議会中継サイトに繋がります。



金武町ホームページからも繋がります。